

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題  
事後評価報告書**

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 研究開発課題名  | フロー精密合成を志向した高機能不均一系触媒の開発 |
| 代表機関名    | 国立大学法人東京大学               |
| 研究開発代表者名 | 小林 修                     |
| 全研究開発期間  | 平成 29 年度～令和元年度           |

1. 研究開発成果

事後報告書（下 URL）参照

<https://www.amed.go.jp/content/000065845.pdf>

2. 総合評価

- ・ 特に優れている。

**【評価コメント】**

本課題は、製薬業界が関心を持つ連続生産の発展の一助となるべく、不均一系触媒の開発に成功し、当初予定していた化合物以外にも、フロー不斉合成を達成し、期待以上の成果を達成した。

今後、フローケミストリー分野をリードするアウトリーチ活動をさらに行うとともに、スケールアップ対応、製造管理、GMP 対応など、医薬品製造への実用化を視野に入れ、企業への技術移転を積極的に進めて頂きたい。

以上